



春山山行 蓼科山～

残雪期の山に親しみ景色を楽しむ

【天候】 晴れ	【実施日】 2024. 5. 3～5. 5 【参加者】 7名（女性3名、男性4名）
<p>【コースタイム】</p> <p>5/3(金) 10:30蓼科山七合目登山口～12:00蓼科山荘～13:15蓼科山～15:50大河原峠～17:05双子池ヒュッテ</p> <p>5/4(土) 6:55双子池ヒュッテ～8:15亀甲池～10:25北横岳（北峰）～10:50北横岳（南峰） ～12:35北八ヶ岳ロープウェイ頂上駅～14:25麦草ヒュッテ～15:20白駒荘</p> <p>5/5(日) 7:25白駒荘～8:45にゅう～10:40白駒荘～11:10白駒池駐車場～タクシー～12:20蓼科山七合目駐車場で解散</p>	
<p>【山行の概要】</p> <p>■5月3日（金）晴れ 蓼科山七合目登山口から山行開始。樹林帯には雪が残っていたがアイゼンは付けず約2時間で蓼科山荘まで登る。ここからは雪が多くアイゼンを付けて登頂。頂上は一面ごつごつした岩に覆われ他の山とは違う雰囲気。眺望は360度、北アルプス、妙高・火打、浅間山、南アルプス、中央アルプス、御嶽山を見る事が出来た。大河原峠を経由し双子池ヒュッテで宿泊。</p> <p>■5月4日（土）晴れ 亀甲池経由で北横岳に登る。アイゼンの装着タイミングが難しい。登りはツボ足、下りはアイゼン装着が多かった。北横岳からも360度の眺望、昨日登った蓼科山から大河原峠、双子山のルートが一望出来た。麦草峠を経て白駒荘で宿泊。</p> <p>■5月5日（日）晴れ 今回は3日間ともほぼ快晴の天気に恵まれた。樹林帯に登るにゅうへの道は急登が続きました分かりづらく宿の方が冬場は勧めませんというのが良く分かった。にゅうからの景色も素晴らしく富士山も見る事が出来た。下山後白駒池駐車場からタクシーで蓼科山七合目駐車場に行き解散。 総歩行距離：25.5km 登り：1,800m 下り：1,600m</p>	



蓼科山七合目登山口



樹林帯を蓼科山に向けて登る



所々に雪が



蓼科山荘に到着



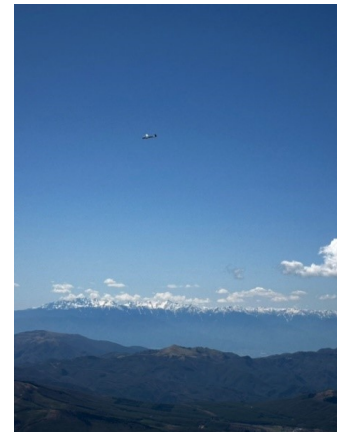
ここからはアイゼンを付けて



蓼科山山頂にて



蓼科山山頂から八ヶ岳を望む



グライダーが滑空していた



中央アルプスを背景に



蓼科山から大河原峠へ向かう



双子池ヒュッテではテントで個室



双子池ヒュッテ全景



ヒュッテの前



双子池湖畔にて



雪の中を出発



亀甲池でティータイム



急勾配の雪道を進む



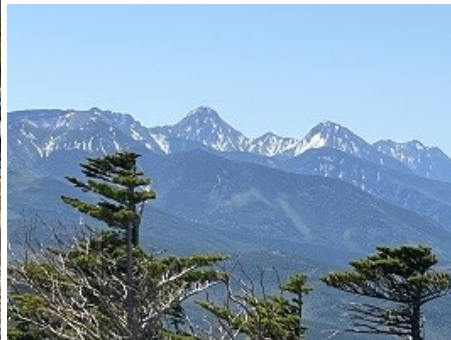
北横岳（北峰）山頂



昨日歩いたルートが見える（蓼科山から大河原峠）



七ツ池にて



八ヶ岳遠望



坪庭を横に見て



苔の道



苔のモニュメント



苔の保護のため木道を歩く



白駒の奥庭 樹林帯がパッと開け溶岩の上に低木が密生している



白駒荘全景



白駒池の夜明け



白駒荘の前で



にゆうに向けて登山開始



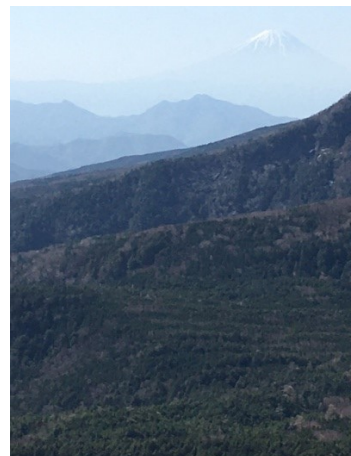
急勾配の樹林帯を登る



やっとにゆうに到着



にゆう頂上にて



南アルプスの向こうに富士山